

泌尿器科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	下部尿路機能障害に関する臨床研究
研究機関名及び 研究機関の長 (試料・情報の管理 責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(担当科)泌尿器科学講座 (職名)准教授 (氏名)馬嶋 剛
試料・情報の利用目的及び利用方法	<p>〔利用目的〕 下部尿路機能障害の病態を解明するため。</p> <p>〔対象となる患者さん〕 2015年1月から2027年6月までに【排尿障害、夜間頻尿、過活動膀胱、骨盤臓器脱、腹圧性尿失禁、尿道狭窄】と診断された患者さん</p> <p>〔研究期間〕 対象者選定期間 2027年6月まで 拒否期限 2027年8月31日まで 研究終期 2027年9月30日 研究実施承認日 ~ 2027年9月30日</p> <p>〔利用方法〕 診療情報を符号化後に、研究に用います。患者さんの背景因子と自覚症状、排尿に関する検査結果との関係を調べることにより、病態について検討します。 なお、研究計画書及び研究の方法に関する資料を希望される場合は、「問い合わせ先」に記載されている連絡先までご連絡ください。</p> <p>〔他の機関へ提供される場合はその方法〕 なし</p>
利用又は提供する試料・情報の項目	情報：年齢、性別、各種画像検査情報等
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	非該当
提供する試料・情報	情報：非該当

の取得の方法	
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究機関名・研究責任者名	非該当
利用する者の範囲	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2027年8月31日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学医学部 泌尿器科学講座 担当者：(職名)准教授 (氏名)馬嶋 剛 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22145)